

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成23年3月3日(2011.3.3)

【公表番号】特表2010-522008(P2010-522008A)

【公表日】平成22年7月1日(2010.7.1)

【年通号数】公開・登録公報2010-026

【出願番号】特願2009-554103(P2009-554103)

【国際特許分類】

A 6 1 F 13/49 (2006.01)

A 6 1 F 13/53 (2006.01)

C 0 8 J 3/00 (2006.01)

【F I】

A 4 1 B 13/02 D

C 0 8 J 3/00 C E Y

【手続補正書】

【提出日】平成23年1月10日(2011.1.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

吸收性コアを備える吸收性物品であって、

前記吸收性コアが、超吸水性ポリマー及び表面添加物を含有する超吸水性ポリマー組成物を含み、

前記超吸水性ポリマーが、

(a) 前記超吸水性ポリマーの総量に基づいて5重量%ないし9重量%の重合可能な不飽和の酸性基含有モノマーと、

(b) 前記重合可能な不飽和の酸性基含有モノマーの総量に基づいて0.001重量%ないし5重量%の内部架橋剤とを含み、

前記超吸水性ポリマーが、25%を超える中和度を有し、

前記要素(a)及び(b)が、重合化され超吸水性ポリマー粒子に製剤化され、

前記表面添加物が、

(i) 前記超吸水性ポリマー組成物の総量に基づいて0.001重量%ないし5重量%の表面架橋剤と、

(ii) 前記超吸水性ポリマー組成物の総量に基づいて0.01重量%ないし2重量%の、アルミニウムリン酸塩及び不水溶性金属ホウ酸塩から選択される不水溶性の無機金属化合物と、

(iii) 前記超吸水性ポリマー組成物の総量に基づいて0.001重量%ないし5重量%の、カチオン性ポリマーであるポリマーコーティングとを含むことを特徴とする吸收性物品。

【請求項2】

請求項1に記載の吸收性物品であって、

前記重合可能な不飽和の酸性基含有モノマーの少なくとも50重量%の酸性基が、カルボキシル基を含み、

前記酸性基が少なくとも50モル%まで中和されており、

前記内部架橋剤が、前記重合可能な不飽和の酸性基含有モノマーの総量に基づいて0.

2重量%ないし3重量%含まれることを特徴とする吸収性物品。

【請求項3】

請求項1に記載の吸収性物品であって、

前記ポリマーコーティングが、前記超吸水性ポリマー組成物の総量に基づいて0.01重量%ないし0.5重量%含まれることを特徴とする吸収性物品。

【請求項4】

請求項1に記載の吸収性物品であって、

前記ポリマーコーティングが、ポリビニルアミンであることを特徴とする吸収性物品。

【請求項5】

請求項1ないし請求項4のいずれかに記載の吸収性物品であって、

前記超吸水性ポリマー組成物が、熱処理されたことを特徴とする吸収性物品。

【請求項6】

請求項1ないし請求項5のいずれかに記載の吸収性物品であって、

前記不水溶性の無機金属化合物が、アルミニウムリン酸塩、チタンホウ酸塩、アルミニウムホウ酸塩、鉄ホウ酸塩、マグネシウムホウ酸塩、マンガンホウ酸塩、及びカルシウムホウ酸塩から選択されることを特徴とする吸収性物品。

【請求項7】

請求項1ないし請求項6のいずれかに記載の吸収性物品であって、

前記無機金属化合物の粒子が、 $2\text{ }\mu\text{m}$ 未満の質量中央粒径を有することを特徴とする吸収性物品。

【請求項8】

請求項1ないし請求項7のいずれかに記載の吸収性物品であって、

前記不水溶性の無機金属化合物が、前記超吸水性ポリマー粒子の表面に懸濁液形態または乾燥形態で塗布されたことを特徴とする吸収性物品。

【請求項9】

請求項1ないし請求項8のいずれかに記載の吸収性物品であって、

前記超吸水性ポリマー組成物の少なくとも40重量%が、 $300\text{ }\mu\text{m}$ ないし $600\text{ }\mu\text{m}$ の粒径を有することを特徴とする吸収性物品。

【請求項10】

請求項1ないし請求項9のいずれかに記載の吸収性物品であって、

トップシート及びバックシートをさらに備え、

前記吸収性コアが、前記トップシートと前記バックシートとの間に配置されることを特徴とする吸収性物品。

【請求項11】

請求項10に記載の吸収性物品であって、

前記トップシート、前記バックシート及び前記吸収性コアのうちの少なくとも1つが伸縮可能であることを特徴とする吸収性物品。

【請求項12】

請求項1ないし請求項11のいずれかに記載の吸収性物品であって、

前記吸収性コアが、少なくとも30重量%の前記超吸水性ポリマー組成物を含むことを特徴とする吸収性物品。

【請求項13】

請求項1ないし請求項12のいずれかに記載の吸収性物品であって、

前記吸収性コアが、少なくとも60重量%ないし95重量%の前記超吸水性ポリマー組成物を含むことを特徴とする吸収性物品。

【請求項14】

請求項1ないし請求項13のいずれかに記載の吸収性物品であって、

前記吸収性コアが、綿毛及び/または界面活性剤をさらに含むことを特徴とする吸収性物品。

【請求項15】

請求項 1 ないし請求項1_4のいずれかに記載の吸收性物品であって、

前記吸收性コアが、複数の層を含み、

前記複数の層のうちの少なくとも1つの層が、実質的に前記超吸水性ポリマー組成物のみから成り、

前記複数の層のうちの少なくとも1つの別の層が、実質的に綿毛のみから成ることを特徴とする吸收性物品。

【請求項 1_6】

請求項 1 ないし請求項1_5のいずれかに記載の吸收性物品であって、

該吸收性物品が、パーソナルケア用吸收性物品、保健用／医療用吸收性物品、家庭用／産業用吸收性物品、またはスポーツ用／建設業用吸收性物品から選択されることを特徴とする吸收性物品。